

2026年9月5日(土)開催

妙高・関山

文化
×
観光
×
まちづくり



地域の課題を、 ここにしかない「物語」に変える 地域文化を活かした、観光・地域づくり実践セミナー



人口流出や担い手不足、経済の停滞—いま、妙高が直面している課題です。

しかし、この土地に眠る文化・歴史には、大きな可能性があります。

ただ守り伝えるだけでなく、現代に価値のあるかたちへ組み立て直すことで、

人を惹きつけ、地域課題の解決にもつながります。

その実践が、300年続く伝承演武「仮山伏の棒遣い」を核とした体験プログラム「Movement Arts Myoko」。

地元に閉じられてきた伝承を「継承の輪の一員」として体験できる取り組みです。

本セミナーでは、妙高・関山での実践と、地域資源を観光に活かした全国の事例をご紹介します。

地域に眠る資源を価値に変える方法を、皆さまと一緒に考えます。



プログラム

◆ 第1部 セミナー 13:30～15:30

1. 基調講演

地域の課題から生まれる、新しい観光のかたち… 折原 直廣

2. 解説

仮山伏とは何か—火祭りの主役となった仮山伏の歴史… 佐藤 慎

3. 妙高の実践

Movement Arts Myoko—埋もれていた文化を、訪れたいくなる物語に… 岡本 岳志

4. 座談会 登壇者によるディスカッション・質疑応答



折原 直廣

一般社団法人
国立公園利用企画
CAN 代表理事

カナダでのガイドや星野リゾート、環境省の国立公園など国内外の最前線で活躍。地域の課題を観光の価値へ変える事例を解説。



佐藤 慎

妙高市教育委員会
生涯学習課
市史編さん室 室長

「宝蔵院日記」など妙高の歴史・文化財に長く向き合う専門家。仮山伏がなぜ火祭りの主役となったのか、その深い背景を紐解く。



岡本 岳志

一般社団法人
Heritage in Motion
専務理事

妙高市関山の出身。東京で広告業に携わる一方、地元で法人を設立。300年の伝承を担い手たちと体験プログラムにした実践を紹介。

◇ 宝蔵院日記 原本の特別公開・パネル展示 15:30～16:00 ※第1部と第2部の間にご覧いただけます

◆ 第2部 懇親会(希望者) 16:00～17:30

笹寿司やタケノコ汁など、この土地ならではの郷土料理を囲む懇親会。「宝蔵院御膳の会」による手づくり料理を囲み、登壇者・地域の担い手・参加者が、新しいつながりをつくる交流の場です。

開催概要

◆ 日時：2026年9月5日(土)

第1部 13:30～15:30 / 第2部 16:00～17:30

◆ 会場：妙高保健センター 3階大研修室(妙高支所)

〒949-2235 新潟県妙高市関山 1200-1

◆ 参加費：第1部 無料 / 第2部 3,000円

※第2部のお支払いは当日・現金のみ。領収書が必要な方は事前にご連絡ください。

◆ 定員：60名程度

主催：関温泉組合

運営：一般社団法人 Heritage in Motion

後援：妙高市

協力：妙高市教育委員会

【地域のことを、考えている方へ】

- ☑ 担い手が減るなかで、祭りや伝統を次の世代に残したい
 - ☑ 地元の自然や文化を、訪れた人の心に残る体験にしたい
 - ☑ 地域と関わる仕事や活動に、これから取り組んでみたい
- 行政・観光事業者・地域団体・ガイド・教育関係など、立場を問わずご参加いただけます。「まずは知りたい」という個人の方も大歓迎です。

▼お申し込み

tinyurl.com/myoko0905

QRコード読み取り、または上記URLからお申し込みください

申込締切り：2026年8月29日(土)18:00

お問い合わせ：info@heritagemotion.jp (担当:岡本)

